

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第3区分

【発行日】平成18年9月14日(2006.9.14)

【公開番号】特開2000-106638(P2000-106638A)

【公開日】平成12年4月11日(2000.4.11)

【出願番号】特願平11-223506

【国際特許分類】

H 04 N	5/06	(2006.01)
H 03 L	7/22	(2006.01)
H 04 N	5/46	(2006.01)
H 04 N	5/93	(2006.01)

【F I】

H 04 N	5/06	Z
H 03 L	7/22	
H 04 N	5/46	
H 04 N	5/93	A

【手続補正書】

【提出日】平成18年7月19日(2006.7.19)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】複数の水平周波数で同期発振を行うように制御される発振器と、同期パルスの信号源と、

前記発振器に結合された入力と前記信号源に結合された入力とを有し、これらの入力間の位相差を表す出力信号を発生する位相検出器と、

前記位相検出器に結合されており、前記出力信号を処理して前記発振器を制御するための制御信号を発生するプロセッサと、

を具え、

前記プロセッサの利得は前記複数の周波数の中の選択されたものに応じて制御される、複数の周波数で選択的に動作可能な水平周波数信号発生器。

【請求項2】複数の周波数の水平周波数信号を発生する電圧制御発振器と、水平同期パルスの信号源と、

前記電圧制御発振器および前記水平同期パルスを同期させる同期手段と、

前記同期手段に結合されており、前記同期手段からの電圧を濾波して、前記電圧制御発振器を同期させるように結合する能動低域通過フィルタと、

を具え、

前記能動フィルタの帯域幅は前記複数の周波数の中の1つの周波数での動作に応じて変えられる、同期回路。

【請求項3】複数の周波数で動作可能な電圧制御発振器と、

同期パルスの信号源と、

前記発振器に結合された入力と前記信号源に結合された入力とを有し、これらの入力間の位相差を表す出力信号を発生する位相検出器と、

前記出力信号が結合され、前記出力信号を濾波して、前記発振器を制御するための電圧を発生する能動フィルタと、

を具え、

前記能動フィルタは、前記複数の周波数の中の第1の周波数において第1の利得値を有するように制御され、

前記能動フィルタは、前記複数の周波数の中の第2の周波数において第2の利得値を有するように制御される、複数の水平周波数で動作可能なビデオ表示装置。